

いつもより雨の多い南九州地方です。

梅雨入り前は、30度を超える暑さの晴天続きにうんざりしていたにもかかわらず、「早くまぶしい太陽の光をたっぷり浴びたいな。」と勝手なことを考えてしまいます。雨と言えば、台風の発生もまだ第1号と例年になく少ないようです。大型化も危惧されます。自然災害はもうこりごり…私だけではないでしょう。



さて、学校通信「気風創造」7月号をお届けいたします。どうぞお楽しみください。

## 本校のキャリア教育は



美郷北学園では、「やさしく、かしこく、たくましい」学園生を育てる目的に、11年間を見通した本学園ならではの「キャリア教育」を推進しています。

キャリア教育とは、子どもたちが将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を身に付けさせる教育活動とお考えください。**まずは自立。そして社会に役立ちながら自分らしく生きる力を育てる**ために、本校ではすべての教職員が参加して研究・実践に努めています。特別な教科があるわけではありません。学びのすべてがキャリア教育と言うこともできます。

私達は、研究のテーマを

自立心をもち、自己の生き方を追求する幼児児童生徒の育成  
～美郷北学園ならではの11年間のキャリア教育を通して～

と設定し、次のような子どもの姿を目指しています。

- 自分が大好き・友達が大好き・家族が大好き・先生が大好き・地域が大好きな子ども
- 夢を実現するために、学校生活(学習や運動)に熱心に取り組む子ども
- 地域のために、家族のために、学校のためにできることを進んで実行する子ども

地元に高校のない美郷町では、高校進学を選択した場合、中学校を卒業すると同時に親元を離れて生活しなければならない現実があります。自立心をもち、自分の将来に夢をもちながらその実現に向けて精一杯努力することの大切さを理解し実践していくとする子どもたちを育てることは、学校に課された大きな課題と言えます。具体的な内容等につきましては、次号でお知らせいたします。幼稚園から始める進路指導という点で、本校の取組は特色のあるものとなっています。

# お世話いただき、ありがとうございます！

学校は、地域の皆様とのかかわりが欠かせない場所の一つですが、本校もこれまでにたくさんに方々にかかわっていただいています。

入学式などの行事においていただくご来賓、視察等でおいでになる皆様、保護者や祖父母の皆様・・・中でもご多用な中にも貴重な時間を割いておいでいただく「ボランティア」の方々には、本当に頭の下がる思いです。今年度はこれまでに、「読み聞かせボランティア」「野菜栽培のボランティア」「昔の遊びボランティア（ふれあいフェスタ）」などで、延べ50名を越える方においでいただきました。また、5年生が取り組んでいる稻作体験では、自らの水田を提供していただいているボランティアさんもいます。何かしらの形で恩返しができないものかと考えています。



【子どもたちに大人気の読み聞かせ】



【JA青年部の皆様】



【水田を借りての田植え体験】

## 我が家家の家訓に・・・みまと家庭教育10選

### その1 がまんは喜びを生む

- がまんと努力の積み重ねによる成就の喜びを教えよう！
- 買って与える前にちょっと考えよう
- がまんする体験を多くもつ子はすぐにキレたりしない

確かに、これだけ身の回りにものや情報が多くあふれていると、何でも手に入ったり自分のものと思い違いをしたりしてしまいそうです。今の自分（身の丈）を知ることも大切なようです。子どものうちに伝えておかなければならない、大人では間に合わないことの一つでしょう。

これからの予定は・・・

7月20日（水）1学期終業式

8月 5日（金）登校日①

8月22日（月）登校日②

8月29日（月）2学期始業式

詳しくは、別途お知らせします。

### 明日のチカラ

親がひたむきに生きる姿自体が、どんな幼い子にも素晴らしい影響を与えるのです。

井深 大（ソニー創業者）

ホームページを  
ご覧ください！

<http://cms.miyazaki-c.ed.jp/1665/htdocs>  
または、

美郷町立美郷北学園

検索



